



両 中 四 季



令和8年7月10日 第4号

地域で支えるスポーツ活動

昨日から夏の高校野球の新潟県予選がスタートしました。毎年繰り上げられる真夏のドラマは、観るものを惹き付け、感動と元気を与えてくれます。今年もきっとそのような白熱したゲームがたくさん繰り上げられることと思います。



さて、中学校においても、明日から県内各地で県大会が行われます。部活動の地域展開によって、学校単位の参加からたくさんの地域クラブが共存する大会に変わりました。中学校教職員のみで担ってきた部活動を、地域全体で支えるシステムへの転換。まさに変革の過渡期です。「何をしたらいいのだろう？」と困惑する生徒や、地域クラブの活動に負担を感じているご家庭もあると思いますが、部活動のもつ意義は決して変わりません。子どもたちの心身の健全な成長や豊かな人間関係の形成にむけて、地域全体で子どもたちのスポーツ活動を支えていきましょう。ご協力をよろしくお願いいたします。

県大会には両川中の名前で参加する生徒はいませんが、両川RCから3年生〇〇さんが走り幅跳びに出場します。健闘を祈ります。



当校では、今年度から部活動がない放課後の時間を使って、「放課後活動（仮称）」を、月1回程度実施することにしました。これは、部活動のように教員が準備したり指導したりするものではありません。生徒が、自らやりたいことを企画・運営し、みんなで活動や時間を共有することを通して、学校生活の楽しさや潤い、一体感などを育んでいく活動です。これまでの中学校では、あまりなかった時間の使い方です。

6月22日(月)に、3年生の生徒会メンバーが中心となって、1回目の放課後活動を実施しました。これまで様々な場面でリーダーシップを発揮してきた、さすが3年生。全校生徒の意見を聞きながら実施種目を決め、短い期間で準備を行い、当日は音楽を流しながら楽しい雰囲気を創り上げました。参加者した生徒たちと先生方は、「椅子とりゲーム」「フルーツバスケット」「鬼ごっこ」の3種目で、楽しい時間を共有しました。

「放課後活動」はスタートしたばかりです。自主性と主体性、達成感と成就感、新たな価値をつくる創造力、周りを巻き込むエナジーなど、今の中学生に必要な力です。今年度のメインの活動になるよう、生徒たちのさらなる創造性の発揮に期待しています。



両川スポーツ少年団が、全日本学童野球新潟県大会で優勝し、全国大会に出場するという嬉しいニュースがありました。また、高校野球でも強豪校の主力として、今まさに活躍している両川中出身の選手がたくさんいます。地域全体で、スポーツや子どもたちを支える両川地区の素晴らしさ。中学校も、地域に貢献できる子どもたちを育てていきます。

6～7月の生徒の様子

◇6月18日 生徒朝会（歯の健康について）◇



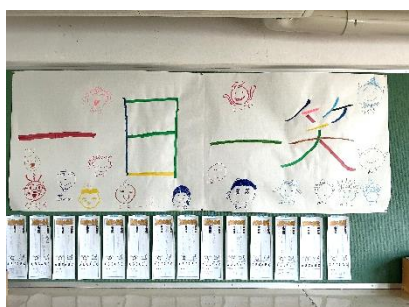
◇6月22日 放課後活動（レクリエーション）◇



1年1組学級目標

1年2組学級目標

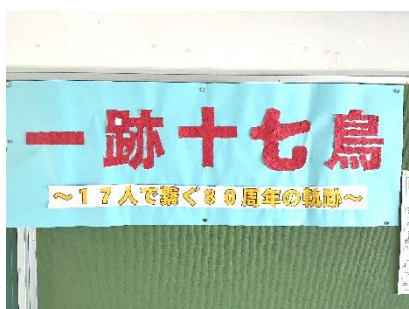
2年1組学級目標



3年1組学級目標

生活リズム習慣（保健室前）

Wカップ特集（図書室）



前期保護者懇談会

7月14日（火）～16日（木）14時45分～16時30分
多忙な時期ですが、よろしくお願いいたします。